JFA グリーンプロジェクト　ポット苗方式による芝生化モデル事業

2018 年度　ポット苗無償提供　募集要項

公益財団法人日本サッカー協会

（写真）2016 年度実施施設
ひたちなか地区多目的広場/茨城県

ポット苗方式による芝生化モデル事業
2018 年度 ポット苗無償提供 募集要項

１．概　要　　スポーツ施設、空き地、校庭・園庭などの広場を天然芝生化する団体に対し、ポット苗を無償提供する。

２．対　象　　以下を対象とする。
１）敷地：スポーツ施設、空き地、校庭・園庭などの広場
２）面積：2000 ㎡以上（但し、園庭は 200 ㎡以上）とする
・小学校校庭の場合は児童 1 人に対して 15 ㎡
・幼稚園・保育園の園庭の場合は園児 1 人に対して 10 ㎡

３．申 請 者　　下記１）～６）の団体の長とする。
１）都道府県サッカー協会、地域サッカー協会
２）法人格を有するサッカークラブ／スポーツクラブ
３）地方自治体
４）幼稚園・保育園
５）学校（公立・私立を問わない）
６）その他、社会福祉法人など

４．応募期間　　2017 年 8 月 4 日（金）～ 2017 年 12 月 25 日（月）必着

５．応募方法　　別紙「申請書」に必要事項を記入の上、下記まで郵送して下さい。

６．応 募 先　　〒113-8311 東京都文京区サッカー通り（本郷 3-10-15）
公益財団法人日本サッカー協会 ポット苗方式芝生化モデル事業係
TEL（部署直通）：03-3830-1812

７．応募条件　　以下の条件を満たすこと。
１）2018 年 5 月下旬から 7 月上旬の期間でポット苗の植付けを実施できること。
（※ポット苗の植付けにあたっては、JFA がインストラクターを派遣指導する。）
２）芝の管理（芝刈り、散水、施肥）を実行できる体制を整えること。
３）500 ㎡以上の芝生化の際は、申請者側が散水用スプリンクラー、芝刈り機を用意できること。
特に散水用スプリンクラーは芝生化にあたり非常に重要な設備であるため、本要項の「管理のポイント」を参照の上、必要な設備を整えること。
４）申請者が芝生化する敷地の所有者と異なる場合は所有者の許可を得ていること。
５）ポット苗の運送料、苗植え時の人件費は申請者側が負担できること。
（※ポット苗の送料は、提供する量や出荷元の所在地によって異なるが、2 万円～15 万円程度）
６）苗植え後の生育・管理についてのレポートの提出ができること。
７）JFA が行うアンケートに回答すること。

８．審査選定　　応募書類、電話によるヒアリング等による審査を実施し、ポット苗の無償提供の団体を選定する。
選定結果は、2018 年 1 月下旬に申請者へ通知する。
募集枠の状況により、2 次募集を行う場合がある。

JFA
Green
Project

● 事 業 概 要 ●

「ポット苗方式」による芝生化とは、ポットの中で 45 日間ほど育てた芝生（ティフトン芝）を田植えのように 50cm 間隔に植えるもので、2 ヶ月ほどでその間隔が埋まり、一面の緑の芝生になります。ティフトンの生育が早い特性を生かして、日常の芝刈り、散水、施肥を充分に行えば、大掛かりな工事をすることなくグラウンドを芝生化できます。

2017 年 8 月　**募集開始**

12 月　**応募締切**

（※2 次募集を行うことがあります）

2018 年 1 月　**提供決定**

4 月～5 月初旬に苗づくり（JFA）

約 45 日で苗の完成
各地に出荷

4 月

苗づくり開始

5 月

苗の育成（約 45 日）

各地で苗植え
JFA がインストラクターを派遣

6 月　**苗の発送開始**

植付け

養　生

7 月

（植付け後 45 日程度）

※立入禁止の必要はありませんが芝生に負荷がかかるイベントはできません

田植えのように
50 ㎝間隔で植える

芝刈り開始

8 月

（植付け後 30 日後）

植付け後約 2~3 ヶ月で
一面みどりの芝に！

9 月

中間レポート提出

オーバーシード

10 月

11 月　**最終レポート提出**

本事業は、NPO 法人グリーンスポーツ鳥取（http://www.greensportstottori.org/）の技術協力のもと実施しています。

● ポット苗方式による芝生化の特徴 ●

スタジアムのような綺麗な芝生とは違いポット苗方式は費用をかけずに最低限の芝生を創る手法で、芝生の苗を植えてから 2 ヶ月後には一面みどりの芝生になります。苗植えには人手がかかりますが、スタジアムの芝生を整備するのに比べ、1 ㎡あたり 100 円～1,000 円程度と各段に安く芝生化する手法です。維持管理も必要最低限とし、雑草は取り除かず、週に 1 回の芝刈り（刈放し／刈った草を集めない）と年に数回の施肥と秋に冬芝の種をオーバーシードするだけです（勿論、除草剤や農薬は使いません）。けれども、クレーのグラウンドと比べるとその管理には手間は必要で、特に夏には毎日の散水が必須です。なお、ポット苗方式では、ティフトン 419（バニューダグラスの一種）という暖地型の芝生を用いて芝生化する手法です。2009 年度、青森県の弘前市で実験し、十分に生育しましたが、東北地方や北海道などで冬の最低気温がマイナス 15℃以下となる寒冷地では上手く生育しない可能性がありますので、申請書には対象地の正確な所在地を明記してください。

◆馬淵小学校（滋賀県近江八幡市）芝生化面積 7000 ㎡（2012 年度芝生化）

植付け 1 ヵ月後の模様
撮影日：2012 年 6 月 23 日

移植後約 3 ヵ月の芝生の模様
撮影日：2012 年 9 月 20 日

● 「ポット苗方式」によるポット苗の移植方法 ●

植付け当日の朝、必ずポット苗に灌水して土を湿らせて下さい。写真のように 50cm 間隔で深さ 6～7cm の穴をあけて下さい。子どもが一緒に作業をする際は、事前準備の段階で、穴をあける目安としてラインを入れておくと便利です。また、固いグラウンドに穴をあける作業はとても大変ですので、ある程度は事前準備の段階であけておくと効率的です。苗の植え付けは、写真のように掘った穴に一つの苗を移植します。苗箱から一株ずつ苗を取り出し、土をつけたまま穴に入れて、上から足で抑え、周辺の土を株もとによせてもう一度足で抑えつけます。植付け後、たっぷり灌水し、化成肥料（14-14-14%）20ｇ／㎡を目安に施肥をします（グラウンド全面に撒いて下さい）。なお、芝生化しようとする場所で、極端に水はけが悪い部分がある場合などは、できる範囲で、あらかじめグラウンド全体に 1～1.5%の表面勾配をつけることをお勧めします。

資料提供：NPO 法人 グリーンスポーツ鳥取

● 「ポット苗方式」によるポット苗移植後の管理 ●

（校庭・園庭、空き地の芝生化の参考資料です。）

管理のポイント

1．散水　①移植当日は水が浮き上がるほどにたっぷりと散水する。
②移植後２ヵ月は毎日散水して下さい。
③梅雨明けから９月中旬までの雨が少ない時期は散水を多くする。
④10 月下旬から４月までは原則として散水は不要。
※夏季の散水は基本的に毎日の作業となります。人力では限界がありますので、スプリンクラー等の設備（次頁参照）を用意して下さい。

2．施肥　①芝生の根先（ランナー）の発生を促進する目的で、移植後２ヵ月間は月に２回の施肥を行う。
※一回の施肥に必要な肥料の量は、窒素・リン酸・カリウムがそれぞれ 14-14-14%の化成肥料を、1,000㎡あたり 20kg を目安とします。（ティフトンの初期生育には多めの肥料を必要とします。）
②移植後３か月目からは、月１回の施肥を行う。
③成長が停止する冬季（12 月～3 月）は原則として施肥しない。

3．芝刈　①移植後１か月間は芝刈りをしない。
②移植後１か月から２か月までは、高さ 5cm、10 日～14 日間隔で芝刈りをする。
③移植後３か月目以降は、高さ 4cm、4 日～7 日間隔で芝刈りをする。刈った芝は集めて捨てる必要なし。
④10 月下旬から４月までは芝の成長に合わせて芝刈り回数を減らす。
※芝刈作業は週に１度は行います。下記を参考に適当な芝刈機をご用意ください。

芝生化面積	芝刈り機の仕様	金額の目安
1,500 ㎡以下	50cm 自走式　（2.5～8cm の刈高で刈れるもの）	15 万円
4,000 ㎡以下	100cm 乗用型（　〃　）	60 万円
8,000 ㎡以下	120cm 乗用型（　〃　）	100 万円
8,000 ㎡以上	120cm 乗用型（　〃　）	200 万円

冬芝のオーバーシーディング

冬芝のオーバーシーディングとは、冬の時期に休眠する夏芝（今回の場合はティフトン）の上から、冬芝（ライグラスを推奨）の種を撒くことにより、冬の時期でも、一面が緑の芝生を形成させる手法です。こうすることで、一年中緑の芝生を実現することができるとともに、冬の時期に休眠する夏芝の保護にもなります。夏芝は、11 月頃～4 月頃に休眠しますが越冬し、温かくなると活動を始め緑色になります。

◆ オーバーシーディング前後の芝生管理のポイント

1．播種　①播種の適記は９月中旬から 10 月中旬。芝生は寒地型の芝生（冬芝）の「ペレニアル・ライグラス」。
②1,000 ㎡の芝生にオーバーシーディングするのに必要な種の量は 40kg を目安として下さい。
②ただし、播種後 5 日～20 日の間は傷つきやすいので、この頃に運動会などのイベントがある場合は、播種をイベント後に遅らせるか、もしくはイベントを早期に繰り上げる。

2．散水　種子の発芽には水分が必要となるので、晴天日は散水する。
（特に、９月中旬以前に早撒きする場合は発芽するまで毎日散水する）

3．芝刈　①播種直前には必ず芝刈り（通常よりやや低刈：高さ２㎝～3 ㎝）を行う。
②播種後３週間までは傷つきやすいので、芝刈りは行わない。
③播種後３週間目から芝刈り開始（1 回目は高さ５㎝）、その後 7 日～10 日間隔で芝刈り（3 ㎝～4 ㎝）。
④通常時の芝刈りの高さは原則４㎝程度とし、2 ㎝以下の低刈は避けること。
⑤10 月下旬から４月までは芝の成長に合わせて芝刈り回数を減らす。

4．肥料　①12 月までには月１回の施肥を行う。
②成長が停止する冬季（12 月～2 月）は原則として施肥しない。

留意事項　**芝生の管理は必ず本マニュアルに基づき行われるものとします。**
ご不明な点があれば事前にインストラクターまでお尋ね下さい。

● 散水設備（スプリンクラー）の設置について ●

（NPO 法人グリーンスポーツ鳥取推奨）

ポット苗方式による芝生化には、苗の移植後の毎日の散水が欠かせません。そのため、毎日の散水を如何に効率的に行えるかが、芝生化の成功の鍵を握ります。下記で紹介するスプリンクラーは、芝生化部分に埋設するもので、芝生化するフィールド全面に自動的に均等に散水することができる設備です。設置には初期費用がかかりますが、苗の移植後の毎日の散水作業を自動で行えるので、散水作業に人手がかかりません。スプリンクラーがなかった場合の毎日の散水作業の人件費の積算額と比較すれば、長期的に見れば、以下のようなスプリンクラー設置の初期費用は高いものではありません。ポット苗方式による芝生化を検討される際は、可能な限り、このようなスプリンクラー設備を導入して下さい。また、設置にあたり、ご不明な点などがあれば、JFA までお気軽にお問合せ下さい。

（トロカンパニージャパン WEB サイトより）

JFA
Green
Project

（様式）
年　月　日

公益財団法人　日本サッカー協会
ポット苗方式芝生化モデル事業係　宛
※〆切：2017 年 12 月 25 日（金）

団体名
（代表者名）　　印

ポット苗方式芝生化モデル事業
申　請　書

ポット苗方式による芝生化モデル事業 2018 年度募集要項に基づき、下記のとおり、ポット苗提供の申請をします。

◆ 芝生化しようとする場所

敷地の所有者	
施設名称	
種別	１．幼稚園・保育園　２．小学校校庭　３．その他の学校等の校庭 ４．グラウンド　５．公園等の広場　６．その他、空き地等
敷地の住所	
敷地全体の面積	㎡（学校等の場合は校庭・園庭等の面積を記入）
芝生化の面積	㎡
土壌の種類	１．不明　２．土　３．砂　４．その他（　　）
添付書類 右の６項目は必ず添付	□敷地全景の写真　□芝生化しようとする部分の写真 □敷地全体の平面図　□周辺状況がわかる地図（最寄駅等が分かるもの） □芝刈機の写真　□スプリンクラーの写真

※ 添付書類は上記 6 つ全てを提出して下さい。芝刈機・スプリンクラー等未購入の場合は購入予定のカタログを添付して下さい。

◆ 芝生化後の利用予定

利用目的	１．遊び場　２．サッカー　３．多目的運動場　４．校庭・園庭
利用人数	人（学校・幼稚園等の場合は児童の数を記入。その他は、一日の平均利用人数）
利用日数	日／週
利用時間	時間／日
利用年齢構成	１．幼稚園児　２．小学生　３．中学生以上　４．高齢者　５．全年代
利用期間	１．通年　２．　月～　月

◆ 管理計画（分かる範囲でご記入下さい）

管理責任者名（注 1）	
管理責任者 TEL	TEL：　　携帯：
管理責任者 E-mail	
常駐管理者	1．有り　　2．なし　　3．外部委託
芝刈り機	1．手押し　　2．自走式　　3．乗用型（刈幅：　　cm）
散水方法	1．ホース＋簡易スプリンクラー　2．埋設スプリンクラー　3．その他（　　）
施肥	回／年
オーバーシード（注 2）	1．実施する　　2．実施しない（理由：　　）
その他	

（注 1）「管理責任者」とは、施設の長、代表者ではなく、**芝生管理の責任者**を指し、芝生管理体制等について JFA やポット苗インストラクターと調整を行なっていただきます。
（注 2）　オーバーシードとは、一年中緑の芝生にするため秋に冬芝の種を蒔くことですが、特別の理由がない限り実施して下さい。（1 ㎡あたりの経費 20～25 円程度）

◆ 苗植え希望日／苗の搬入場所

苗植え希望日	月　　日～　　月　　日
配達希望日	月　　日　（原則、苗植えの 1～2 日前）
配達場所	〒
苗受取担当者名	
担当者 TEL	TEL：　　携帯：
E-mail	

※配達の時期は 6 月上旬～下旬を推奨しています。 ※配達希望日はご希望に添えない場合があります。

◆ 申請者連絡先

団体名	
担当者名	
住所	〒
電話・FAX	TEL：　　FAX：
携帯番号	
E-mail	

★個人情報保護法に基づき、取得した個人情報は本事業を実施する以外には使用しません。